

MSIによる組織マネジメント

経営のQualityを向上させる！

MSIは組織の「見える化」ツールです。

A. MSIはストレスを通じて組織視職場の「見える化」するツールです。
マネジメントの質、職場環境の質、個人ビヘイビアの質の向上が見えます。

B. MSIは「組織調査」として組織の状態を57の側面から具体的に表しています。
「組織の結節点としての強化を図ります組織内ネットワーク」

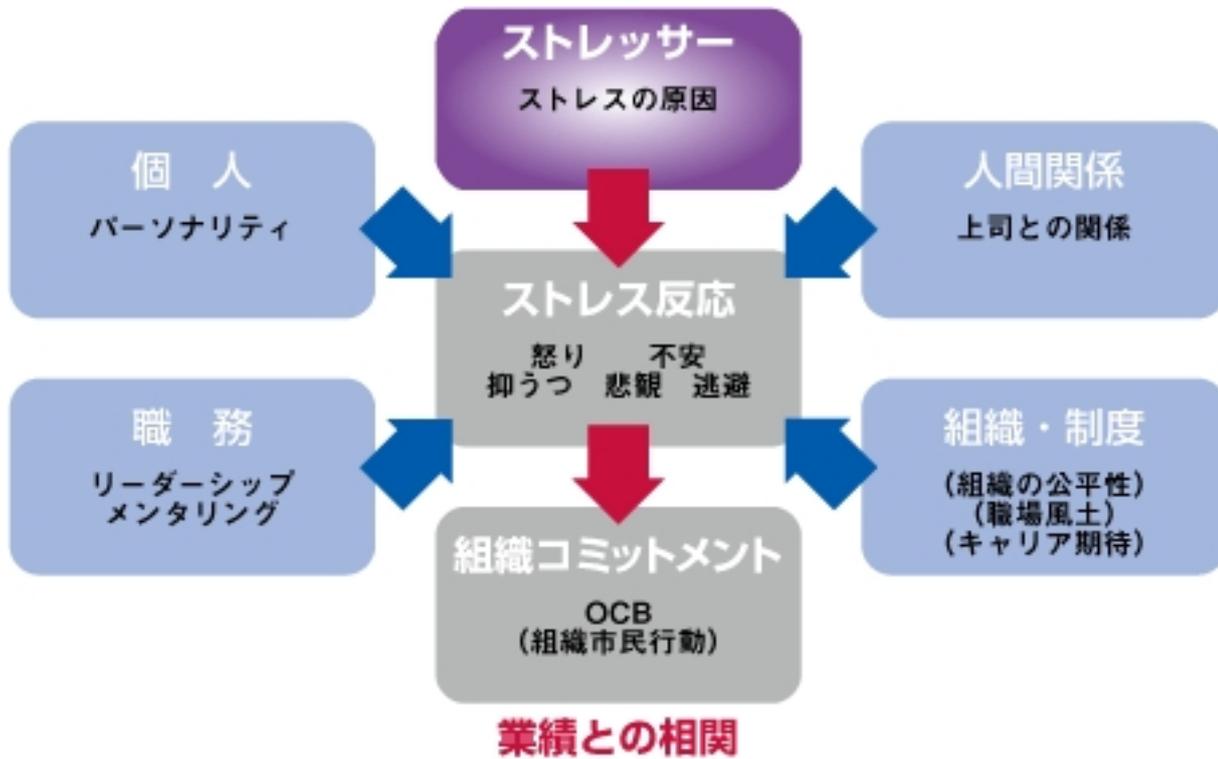
C. MSIは「組織経営の共通言語」です。
未知の世界に乗り出すには最適な組織は何かを考える共通言語が必要です。
MSIは組織風土の活性化や企業風土醸成の効果確認、対応策構築の共通概念として活用できます。

D. MSIは、「業績向上」とリスクマネジメントに寄与します。組織や職場への

MSIとメンタルヘルス

MSIでは、仕事や職場にあるストレス（ストレスの原因）に、まわりの様々な要因（パーソナリティ、人間関係、職場環境等）が影響して、個人に気持ちや行動での不調（ストレス反応）があらわれると考えます。

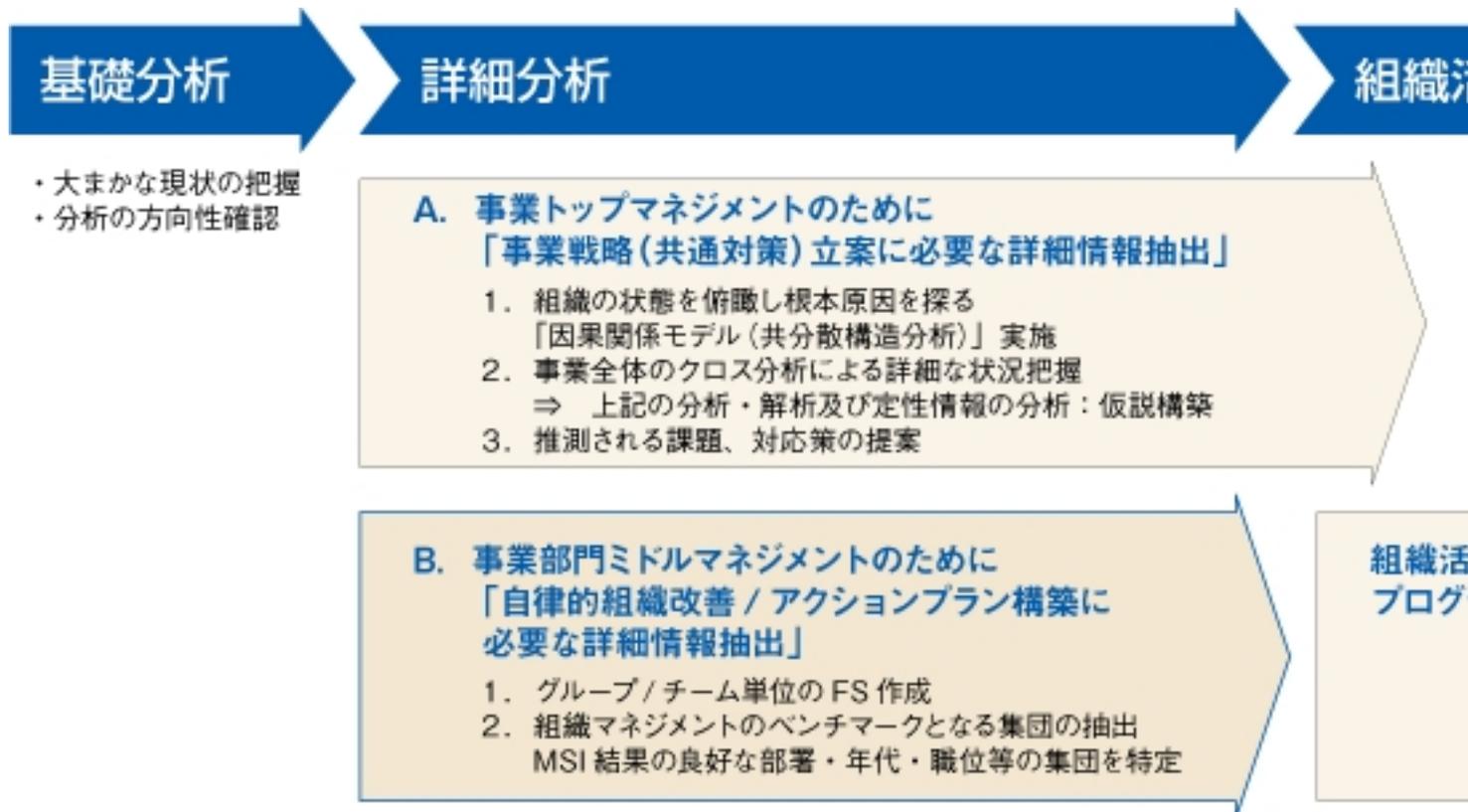
【ストレス】、【ストレス反応】、【まわりの様々な要因】これらの関係をMSIによって明らかにし、個人や組織のメンタルヘルス対策にお役立てください。



各テストとの比較

	【第一世代】	
抑うつ診断テスト	【第二世代】	個人のストレス状態の把握
ストレステスト	【第三世代】	個人のストレス状態の把握
職業性ストレステスト	【第四世代】	個人のストレス状態の把握
組織ストレス診断	【参考】	個人のストレス状態の把握
モラルサーベイ		個人のストレス状態の把握
調査目的	抑うつ状態のスクリーニング	個人のストレス状態の把握
個人の気づきを促す	個人のストレス状態の把握	個人のストレス状態の把握
改善対策の立案。	個人のストレス状態の把握	個人のストレス状態の把握
CS、組織の業績向上。	個人のストレス状態の把握	個人のストレス状態の把握
調査事項	抑うつの状況	個人のストレス状態の把握
期待される	抑うつの状況	個人のストレス状態の把握
改善の特徴	抑うつの状況	個人のストレス状態の把握
課題	抑うつの状況	個人のストレス状態の把握
信頼性 (本当の気持ちをつけない社員の存在)	抑うつの状況	個人のストレス状態の把握
中核になる指標がなく、長期的な検証や環境変化時には課題。	抑うつの状況	個人のストレス状態の把握
代表的テスト	SDS, ベック抑うつ質問票等	個人のストレス状態の把握
	簡易ストレス調査票	個人のストレス状態の把握

実施・調査分析の流れ



詳細分析段階での新たな分析軸（例）

A 組織の行動変容をもたらす分析軸

- | | |
|----|------------------|
| 1. | 組織への帰属意識度 |
| 2. | 組織への積極的な関与行動度 |
| 3. | 職場のキャリア（将来）への期待度 |
| 4. | モチベーション昂揚度 |
| 5. | 職務満足度（動機付け要因） |

- 6. 業務上の要求度（仕事の質・量）
- 7. 組織からの期待認知度
- 8. 組織・上司との方針共有度
- 9. ワークライフバランス（精神）
- 10. 根本原因の追究：因果関係モデル

C 組織のコミュニケーションを測る分析軸

- 1. 同僚との人間関係、部署間の関係性
- 2. 上司・部下の関係性強度（垂直）
- 3. 世代間の関係性強度（メンタリ）
- 4. 職場内の連携／意思の疎通度
- 5. 組織内の支援度
- 6. チームワーク形成度

D 次世代人材育成環境を視る分析軸

- 1. キャリア形成上の意欲/環境醸成度
- 2. キャリア形成上の支援提供度
- 3. 組織におけるロールモデル形成度
- 4. 管理職層の人材育成関与度
- 5. モチベーション形成風土醸成度

B 組織の活性化を促す分析軸

- 1. 組織の公平度
意思決定、昇進・報酬、情報伝達
- 2. 組織のマネジメント良好度

- 3. 組織改善の意識・実行浸透度
- 4. 相互の業務確認浸透度
- 5. 組織活性度

E 組織のリスク対策を評価する分析軸

- 1. ソーシャルサポート形成 安全配慮義務／健康配慮義務
- 2. パワハラの潜在的状況把握
- 3. 組織マネジメント展開度
- 4. チームビルディング展開度（組

詳細分析報告書について

属性による分析（事例）
部署別、役職別、性別、採用別、職種別…

属性クロス分析
部署 × 年代、資格、採用、勤続年数
資格 × 年代、採用、勤続年数…

このうち対象者が10人以上となるもののみ作成。
うち重要性の高いシートを活用。

抽出された早急に対応すべき課題

【課題2】
一般職の職場での孤立、自信の喪失

国内全体 職種別比較: スレッサー

国内全体 職種別比較: キャリア

因果関係マップ

組織的公平: .57
キャリア開発: .75
職場風土: -.58
組織サポート: .17
ストレス: .73
職務特性: .44

解析・取りまとめ
報告書作成

部署別個別結果概要（事例）

